

～家族と暮らしを守る～

防災アイデア 4



いつでもどこでも起こるかわからない災害に備えて、
主婦で看護師で防災士の「おさかおさん」が教えてくれる防災アイデア。
大切なご家族を守るためにも、ぜひお役立てください。

やって
みよう!

災害用伝言ダイヤル「171」をご存じですか？

知っておいたら役に立つ！
家族みんなで確認しておきたい、
災害用伝言ダイヤルの使い方。

『おさかおさん』こと **長田 香** さん
主婦／看護師／防災士



阪神・淡路大震災をきっかけに
家族を守るため「防災」をはじめ
暮らしの中の防災をテーマ
にしたセミナーの開催やブ
ログで身近な防災を伝える活
動を展開している。合言葉は
「助かるために行動しよう！」

©主婦防災士おさかおのブログ～助かるために行動しよう～
<https://ameblo.jp/tosakao/>

防災アイデア第4回は「災害用伝言ダイヤル「171」」です。地震や噴火、豪雨など災害が発生してしまうと、被災地への通信が集中してしまったり、携帯電話やスマートフォンは特につながりにくくなってしまうかもしれません。そんなときに役立つのが災害用伝言ダイヤル「171」です。大規模災害が発生したときに開設されるのですが、そもそもは阪神・淡路大震災の発生時、5日間にもわたって電話がつかないという状態が続いたことを教訓に開発されました。いざというときのために災害用伝言ダイヤルの使い方、ぜひ知っておいてください。あわせて最近では公共電話の使い方がわからないお子さんも多いです。携帯電話が使えないケースも想定して災害時にも強い公共電話の使い方もおさかおさんとしておくことをおすすめします！

1 災害用伝言ダイヤル「171」の使い方

電話番号を使って伝言をやりとりするのでどの番号に向けて伝言を残すか、または聞くか決めてから「171」にかけてください。音声ガイダンスに従って操作すれば簡単です。



2 災害時以外に練習してみよう!

やってみるって
大切です!

災害用伝言ダイヤル「171」は、体験利用日が設定されていますので、実際に「171」にかけて伝言を登録したり聞いたりを、ぜひやってみてください。

- 【体験利用日】
- 毎月1日、15日 ●正月三が日(1月1日～3日)
 - 防災とボランティア週間(1月15日～21日)
 - 防災週間(8月30日～9月5日)

3 公共電話から使用する場合

公共電話は災害時に無料化措置がとられますが、そのまま無料で通話できるタイプと、一旦硬貨やテレホンカードを入れて通話終了後に戻ってくるタイプがあります。災害用として念のために硬貨やテレホンカードを持ち歩くこともおすすめです。

災害用伝言ダイヤル参考サイト：<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/index.html>

まとめ

災害用伝言ダイヤルは、その存在と使い方をご家族や大切な方たちが、お互いを知っておかないと役に立たないサービスです。どの電話番号を使って伝言するか確認しておくことが大切です。いまずぐ確認しておきましょう。また、携帯電話のバッテリーがなくなってしまうと大切な連絡先がわかるように紙に書いて持ち歩くことも忘れず。ぜひ実行してください!